



東日本大震災復興支援

聲明 鎮魂の祈り

四箇法要「花びらは散っても花は散らない」
附宮内康乃作曲《海霧讃歎》

海霧にとけて我が身もただよはむ

川面をのぼり 大地をつつみ

佐藤淳子

2011年3月11日、大震災で被災された方を励まし、
亡くなられた方に鎮魂の祈りを捧げる。
ひとりの女性が生前に詠んだ短歌
「海霧にとけて我が身もただよはむ
川面をのぼり 大地をつつみ」
を使用した、30人の僧侶による新作聲明。

声明の会・千年の聲
【七聲会(天台聲明)、迦陵頻伽聲明研究会(真言聲明)】

- 唄 始段唄 (天台)
- 如来唄 (真言)
- 散華 上段発願句 (天台)
- 下段回向句 (真言)
- 梵音 十方段 (天台)
- 《海霧讃歎》(新作)
- 出生段 (真言)
- 錫杖 一條 (真言)
- 後唄 (天台)
- 合殺 (天台)
- 三條 (真言)
- 心経と念仏 般若心経 (真言)
- 三句念仏 (天台)
- 甲念仏 (天台)

構成・演出 田村博巳



人の声の素晴らしさに感動しました！

(50代女性)2012年、神奈川県立音楽堂でのアンケートより

主催 静岡音楽館AOI 指定管理者 (公財)静岡市文化振興財団

特別協賛 静岡信用金庫

協賛 AIWA アイワ不動産



ホテル センチュリー 静岡
ANSHINDO

支援 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



14:45より
宮内康乃(作曲家)と
田村博巳(演出家)による
プレ・コンサート・トーク

(本公演のチケットが
必要です。)

2018

3/10 土

22歳以下
¥1,000

15:00 開演(14:30 開場)

※当公演は途中休憩がございません。時間に余裕をもってご来場ください。

静岡音楽館AOIホール(8F)

全指定 ¥3,500 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,150)

鎮魂—今、仏の前に跪き祈る時間

私たちの社会は自然と人間によってつくられているが、また生者と死者の社会だということも忘れるわけにはいかない。私たちは死者たちに見守られて生きており、死者たちからの語りかけによって、逆に生のエネルギーを貰い受けることを知る。なぜならば、人間が生きていくの根本は、死者の魂に語りかけることに他ならないからである。

新作聲明《海霧讃歎》で使用される「海霧にとけて我が身もただよはむ 川面をのぼり大地をつつみ」の短歌は、地震に見舞われ津波で亡くなった一人の女性が生前に詠んでいたものである。あの7万本あった松原の一本を残し、すべて津波に流された陸前高田の自然に死者の魂は還っていった。その一本松も塩害で立ち枯れてしまう運命にある。《海霧讃歎》には、自然界の風景の中にとけこんで、そして、大地にひろがってゆく死者の魂を誉めたたえ、畏敬の念を示すという意味が籠められている。

四箇法要「花びらは散っても花は散らない」を表題としたのは、東日本大震災を振り返るとき、四箇法要（唄・散華・梵音・錫杖）をととして、仏のおしえから導かれた聲明各曲が死者である仏との対話によって成立しており、おのずから生者のこころの支えとなっているということにあらためて気づかされたことによる。

田村博巳（演出家、日本芸術文化振興会新国立劇場・おきなわ部長、静岡音楽館AOI企画会議委員）



©青柳

声明の会・千年の聲(聲明)

Shomyo no kai - Voice of a Thousand Years
(Buddhist Chant)

1200年の伝統を誇る日本の音楽の貴重な財産である「聲明」。その伝統の継承と発展を目的に、日本の聲明の2大潮流を成す真言宗・天台宗の指導者が宗派を越え結成した。1997年に旗揚げした「聲明四人の会」+シャブダの名称を、中堅、若手の著しい成長から「声明の会・千年の聲」と改め、さらなる飛躍を目指している。東京・スパイラルでの定期公演「千年の聲」を基盤に、古典作品の紹介と優れた作曲家に委嘱する新作聲明を発表し、声明のもつ伝統の深さと現代への可能性を追求している。2014年3月、アメリカ3都市を巡演、9.11テロ鎮魂の曲《存亡の秋》をニューヨークの教会等で上演した。CDリリースに鳥養 潮 作曲《阿吽の音》《存亡の秋》(ビクターエンタテインメント)がある。



©Masumi Kawamura

宮内康乃(作曲) Yasuno MIYAUCHI (Comp.)

音楽パフォーマンスグループ「つむぎね」主宰。1980年、神奈川県生まれ。東京学芸大学G類音楽科作曲専攻卒業、情報科学芸術大学院大学(IAMAS)メディア表現研究科修了。大学にて西洋音楽の作曲法を、大学院にて電子音楽やメディアアートを学んだ結果、人間の身体と声にもとづくプリミティブな表現の魅力に目覚め、楽譜を使わず呼吸など人間の身体的特徴を取り入れた独自の作曲法にたどり着く。修士制作の女声のための合唱曲《breath strati》が2008年、オーストリア・リンツでの「Prix Ars Electronica」にてHonorary Mention受賞。同コンセプトをもとに2008年より音楽パフォーマンスグループ「つむぎね」を立ち上げ、トーキョーワンダーサイト主催「Experimental sound, art and performance festival 2008」にて発表した公演「ね、」が最優秀賞を受賞。2011年、鍵盤ハーモニカのアンサンブル「mimesis」にて日本作曲家協議会主催第6回JFC作曲賞を受賞。2012年より聲明の作曲にも精力的に取り組んでいる。また近年、その独自の作曲法を「つむぎねメソッド」と名付け、老若男女様々な人と音を紡ぐワークショップ活動「わ・つむぎプロジェクト」にて、世代や国境を越えてともに音を紡ぐ活動にも取り組んでいる。

「つむぎね」ウェブサイト <http://www.tsumugine.com/>

静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F)

Tel.054-251-2200(月休)

- * 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- * お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- * 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いたします。
- * クレジットカードでお支払いいただけます。

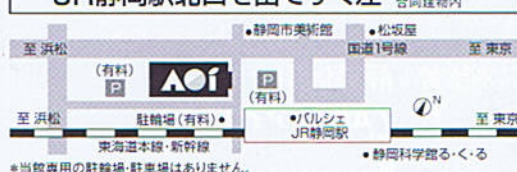


静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231(土・日・祝休)
チケットぴあ(Pコード: 310-210) Tel.0570-02-9999
ペイドリーム清水店、アクティビティ浜松、ザ・えんぎ堂浜松西インター店、ららぽーと豊田
セブンイレブン、サークルKサンクス(一部地域・店舗を除く)など

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- * 価格は税込です。
- * 都合により内容を変更する場合があります。
- * お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- * 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- * 携帯電話、アラーム時計等の使用はご遠慮ください。
- * 演奏中のご入場はお控えください。
- * 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先でご案内いたします。
- * 他のお客様の鑑賞の妨けとなる行為は固くお断りいたします。
- * 未就学児はご入場いただけません。

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 合同建物内



* 当館専用の駐輪場・駐車場はありません。

東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!
CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL 054-251-2200 AOI 検索



一般発売 10月21日[土]より
会員先行発売 10月14日[土]より

託児サービス
要事前予約(1週間前まで) 託児料: 1人1,000円
すわん Tel./Fax.054-255-5377
(火~金 10:00~15:00)
e-mail: swan@xoj.biglobe.ne.jp
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。